

【記入例】

施工状況実態調査 調査票

【調査票_コンクリート工事（打設手間）】

本調査は、公共建築工事の施工実態を把握することを目的とし、公共建築工事の積算基準に反映するために実施しているものです。また、労務費の基準の設定にも活用される可能性があります。

調査票の記入結果については国土交通省における検討以外の目的には使用せず、また外部には公開いたしません。主旨をご理解いただき、事実をありのままご回答下さい。

○提出いただいたデータの取扱いについて

ご提出いただいたデータは本調査の目的以外に使用することなく、秘密保持に努め、情報漏洩等が無いよう十分注意し取り扱い致します。

国土交通省 大臣官房 官庁営繕部

【概要】全体調査票

記入例

コンクリート工事
(打設手間)

※水色の箇所はプルダウンメニューから選択して下さい。黄色の箇所は記入するようお願いします。

複雑：例えば、上層階がセットバックしている建物などです。内部が複雑な建物のことではありません。
外形が単純（外形が、基準階から最上階まで概ね同一平面の多いものは、内部の間仕切りが同一でない場合でも「単純」して下さい。

【就労形態】

▼をクリックして以下から選択

- ・①:4週8閉所　・②:4週7閉所
・③:4週6閉所　・④:4週5閉所
・⑤:4週4閉所　・⑥:その他

【建物種別】

▼をクリックして以下から選択

- ・庁舎　・共同住宅　・学校
・研究所　・福祉施設
・病院（対象外→モデル建物で回答して下さい）
・体育館（対象外→モデル建物で回答して下さい）
・その他（対象外→モデル建物で回答して下さい）

【構造】

▼をクリックして以下から選択

- ・RC造　・SRC造
・その他（対象外→モデル建物で回答して下さい）

【階高】

▼をクリックして以下から選択

- ・2.8m程度（対象外→モデル建物で回答して下さい）
・3.5～4.0m程度
・5.0m程度（対象外→モデル建物で回答して下さい）
・その他（対象外→モデル建物で回答して下さい）

1. 施工概要

施工会社名 ・支店名	(株)〇〇建設・〇〇支店	所在地	〒	〇〇〇-〇〇〇〇
				東京都港区新橋〇〇
T E L	03-1234-5678	F A X	03-1234-5	
御担当者	建設 太郎	E-mail	〇〇〇@〇〇	
工事名	〇〇総合庁舎	【工期】	▼から「年」「月」「日」を選択	
施工場所	東京都			
工期	2024 年 4 月 1 日 から 2025 年 5 月 1 日 まで	契約金額 (税抜)	¥100,000,000	
就労形態	① ①4週8休、②4週7休、③4週6休、④4週5休、⑤4週4休、⑥その他（			
建物種別	庁舎			
構造	RC造			
階高	3.5～4.0m程度			
形状	単純（基準階から最上階まで同一平面の多いもの）			
延床面積（m2）	3337m2	階数	地下	0 地上 5
総打設量（m3）	（ラブル・かさ上げコンクリート以外）	2260.8	総圧送回数（ラブル・かさ上げコンクリート以外）	〇〇
施工制約 および 施工障害	時間的制約の有無	有	有の場合	（ 近隣住民との協議で9：00～17：00 ）
	交通規制の有無	有	有の場合	（ 近くに小学校あり ）
	作業ヤード狭隘の有無	有	有の場合	（ 大型車での資材搬入不可 ）
	その他	具体的な内容	：	（ ）
	その他	具体的な内容	：	（ ）

モデル建物は、工事名、施工場所、契約金額、工期、施工制約および施工障害の記入は不要です。

【形状】

▼をクリックして以下から選択

- ・単純（基準階から最上階まで同一平面の多いもの）
・複雑（基準階から最上階まで同一平面の少ないもの）対象外→「F」建物で回答して下さい
・その他（対象外→モデル建物で回答して下さい）

【総打設量・総圧送回数】

記入対象は、ラブル・かさ上げコンクリートを除いたコンクリートです。

【施工制約および施工障害】

（時間的制約の有無・交通規制の有無・作業ヤード狭隘の有無）

▼をクリックして以下から選択

- ・有
・無

【様式 1 - 1】施工部位別概要	記入例	コンクリート工事 (打設手間)
-------------------	-----	--------------------

建物 1 様を施工するに当たり、コンクリート工事における打設手間が作業員何人で何時間かかるかを把握するための調査票です。

ラップル・かさ上げコンクリートは対象外です。

※水色の箇所はブルダウメニューから選択して下さい。黄色の箇所は記入するようお願いします。

1. 施工（打設）部位毎の数量をご回答下さい。

項目	単位						
		躯体	基礎	捨てコンクリート	土間	防水保護コンクリート	耐圧版・スラブ(注2)
打設手間 (発生材処理を含む) 注	工事全体の作業時間（延べ作業時間×延べ作業人員）	時間	120	35	7	3	21
	工事全体における1日当りの平均的な作業員数 ※必ず記入してください。	人/日	3	3	3	2	3
	総施工量 ※必ず記入してください。	m3	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇

工事全体でかかった作業時間を記入して下さい。

ただし、工事全体の作業時間には、朝礼・KY、作業の準備・片付け、残業時間を含みますが、昼休憩などの休憩時間は対象外として下さい。

注）発生材処理（ゴミなどの場内指定場所への集積）が発生した場合の作業員数は打設手間の対象として下さい。

注）作業時間には、朝礼・KY、作業の準備・片付け、残業時間を含みますが、昼休憩などの休憩時間は対象外として下さい。

2. 『1. 施工（打設）部位毎の数量を・・・』でご回答いただいた作業の中で含まれる項目について、下表に○を付けてください。

作業項目一覧	作業の有無
清掃・型枠湿し（打設前ゴミ拾い等も含む）	○
打継部処理（ケレン・清掃）	○
打込み	×
数均し	×
叩き締め	○
パイプレーター掛け	○
荒均し ※	○
残コンクリート処理（指定場所への集積迄）※	○
後片付け・清掃	○
生コン車場内誘導整理	×
打設工具設置手間（軽微なもの）	○
打設後の散水養生	○
発生材処理（ゴミなどの場内指定場所への集積）	○

【作業の有無】

▼をクリックして以下から選択

・○

・×

※荒均し：コンクリート打ち込み後、所定の位置と勾配に均す作業（コンクリートの凝結が終了する前のタンパー等による表面のたたき締めを含む、左官工による仕上げ均しを除く。）

※残コンクリート処理（指定場所への集積迄）：打設翌日のコンクリート塊の破碎・集積作業を含まない。

コンクリート工事（打設手間）の構成内容

下表は、コンクリート工事（打設手間）の構成内容である。適用欄の○印は歩掛り構成に含み、×印は含まない。

費目	構成内容	適用	主たる内容
材料費	主材料	×	生コンクリート
			※スランブ：15～18cmを標準とする。
労務費	打設手間	○	清掃・型枠湿し（打設前・打設中）、打継部処理（ケレン・清掃）、打込み、数均し、叩き締め、パイプレーター掛け、荒均し、残コンクリート処理（こぼれ程度）、後片付け・清掃（打設後）、生コン車場内誘導整理、打設工具設置手間（生コン車を除く）、打設後の散水養生（ただし、暑中、寒中打設時の特殊養生は含まない）
		×	ポンプ圧送費
		○	発生材処理
		×	足場
		×	
雑費	揚重機械費	×	
	機械損料費	×	パイプレーター等の打設工具損料
諸経費		○	専門工事業者の諸経費（総合工事業者の諸経費は含まない）

※スランブ：15～18cmを標準とする。

【様式 1 - 2】諸経費率	記入例	コンクリート工事 (打設手間)
-----------------------	------------	--------------------

※水色の箇所はプルダウンメニューから選択して下さい。黄色の箇所は記入するようお願いします。

各種経費について貴社の率をご回答下さい。

・コンクリート打設手間

①諸経費率	労務費×		%
-------	------	--	---

※各率の内訳は下表による。

対象となる項目は、○を選択して下さい。

①諸経費の内訳 記入された率に含む項目は対象欄から○を選択して下さい。

①-1 現場管理費の項目	内容	対象
1 労務管理費	現場雇用労働者（各現場で元請企業が臨時に直接雇用する労働者）および現場労働者（再下請を含む下請負契約に基づき現場労働に従事する労働者）の労務管理に要する費用 ・募集および解散に要する費用 ・慰安、娯楽および厚生に要する費用 ・純工事費に含まれない作業用具および作業用被服等の費用 ・賃金以外の食事、通勤費等に要する費用 ・安全、衛生に要する費用および研修訓練等に要する費用 ・労災保険法による給付以外に災害時に事業主が負担する費用	○
2 租税公課	工事契約書等の印紙代、申請書・謄抄本登記等の証紙代、固定資産税・自動車税等の租税公課、諸官公署手続き費用	○
3 保険料	火災保険、工事保険、自動車保険、組立保険、賠償責任保険および法定外の労災保険の保険料	○
4 従業員給与手当	現場従業員（元請企業の社員）および現場雇用労働者の給与、諸手当（交通費、住宅手当等）および賞与施工図等作成費施工図等を外注した場合の費用	○
5 退職金	現場従業員に対する退職給付引当金繰入額および現場雇用労働者の退職金	○
6 法定福利費	雇用労働者および現場労働者に関する次の費用 ・現場従業員、現場雇用労働者に関する労災保険料、雇用保険料、健康保険料および厚生年金保険料の事業主負担額 ・現場労働者に関する労災保険料の事業主負担額 ・建設業退職金共済制度に基づく証紙購入代金	○
7 福利厚生費	現場従業員に対する慰安、娯楽、厚生、貸与被服、健康診断、医療、慶弔見舞等に要する費用	○
8 事務用品費	事務用消耗品費、O A 機器等の事務用備品費、新聞・図書・雑誌等の購入費、工事写真代等の費用	○
9 通信交通費	通信費、旅費および交通費	○
10 補償費	工事施工に伴って通常発生する騒音、振動、濁水、工事用車両の通行等に対して、近隣の第三者に支払われる補償費。ただし、電波障害等に関する補償費を除く。	○
11 その他	会議費、式典費、工事実績の登録等に要する費用、その他上記のいずれの項目にも属さない費用	○

①-2 一般管理費等の項目	内容	対象
1 役員報酬	取締役および監査役に要する報酬および賞与（損金算入分）	○
2 従業員給与手当	本店および支店の従業員に対する給与、諸手当および賞与（賞与引当金繰入額を含む。）	○
3 退職金	本店および支店の役員および従業員に対する退職金（退職給与引当金繰入額および退職年金掛金を含む）	○
4 法定福利費	本店および支店の従業員に関する労災保険料、雇用保険料、健康保険料および厚生年金保険料の事業主負担額	○
5 福利厚生費	本店および支店の従業員に対する慰安、娯楽、貸与被服、医療、慶弔見舞等の福利厚生等に要する費用	○
6 維持修繕費	建物、機械、装置等の修繕維持費、倉庫物品の管理費等	○
7 事務用品費	事務用消耗品費、固定資産に計上しない事務用備品、新聞参考図書等の購入費	○
8 通信交通費	通信費、旅費および交通費	○
9 動力用水光熱費	電力、水道、ガス等の費用	○
10 調査研究費	技術研究、開発等の費用	○
11 広告宣伝費	広告、公告又は宣伝に要する費用	○
12 交際費	得意先、来客等の接待、慶弔見舞等に要する費用	○
13 寄付金	社会福祉団体等に対する寄付	○
14 地代家賃	事務所、寮、社宅等の借地借家料	○
15 減価償却費	建物、車両、機械装置、事務用備品等の減価償却額	○
16 試験研究償却費	新製品又は新技術の研究のための特別に支出した費用の償却額	○
17 開発償却費	新技術又は新経営組織の採用、資源の開発並びに市場の開拓のため特別に支出した費用の償却額	○
18 租税公課	不動産取得税、固定資産税等の租税および道路占有料その他の公課	○
19 保険料	火災保険その他の損害保険料	○
20 契約保証費	契約の保証に必要な費用	○
21 雑費	社内打合せの費用、諸団体会費等の上記のいずれの項目にも属さない費用	○
22 付加利益	法人税、都道府県民税、市町村民税等（租税公課に含むものを除く） 株主配当金 役員賞与（損金算入分を除く） 内部留保金・支払利息および割引料、支払保証料その他の営業外費用	○

【様式 1 - 3】使用材料等調査票	記入例	コンクリート工事 (打設手間)
--------------------	-----	--------------------

※水色の箇所はブルダウメニューから選択して下さい。黄色の箇所は記入するようお願いします。

ラップル・かさ上げコンクリートは対象外です。

■主材料

※工事全体の使用材料をご回答下さい。(ラップル及びかさ上げコンクリートは調査の対象外となります。)
※実数量とは、ロス（配管残り、こぼれ等）を含んだ数量とします。

番号	名称	規格・メーカー名・型式	単位	実数量	備考
1	捨てコンクリート	Fc=18 S15	m3	39.5	契約の方法に関わらず、設計数量、 実数量を両方ともご回答下さい。
2	土間コンクリート	Fc=24 S15	m3	9.4	
3	基礎コンクリート	Fc=24 S15	m3	532	
4	躯体（地上）コンクリート	Fc=24 S18	m3	1617	
5	防水押えコンクリート	Fc=18 S18	m3	62.9	
6					
7	耐圧版・スラブ	Fc=18 S18	m3	20	
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

予め記載のない材料については、名称からご回答下さい。

材料規格を記入して下さい。コンクリートの場合はスランプについても記入して下さい。

【保有区分】
▼をクリックして以下から選択
・自社保有
・リース
・元請から貸与

■使用機械

※工事全体の使用機械をご回答下さい。

番号	使用機械	規格・メーカー名・型式	保有区分	単位	
1	パイプレータ	〇〇〇〇	自社保有	台	2
2				台	
3				台	
4				台	
5					
6					

【様式2－1】歩掛り調査票（打設手順）

打設部位：躯体

記入例

コンクリート工事
(打設手順)

※水色の箇所はブルダウメニューから選択して下さい。黄色の箇所は記入するようお願いいたします。

本調査票には、様式1-1（打設部位：躯体 の打設手順）内訳についてご回答下さい。
当該工種のうち、各作業区分毎の標準的な1日の各数量等をご回答下さい。
標準的な労務編成の記入が難しい場合は、工事全体に必要な人数（外注も含む）の合計を日数で割り戻してご回答下さい。

1. 打設手順

項目等		数量等		備考欄											
圧送能力	ポンプ車の圧送能力	40～45	m3/h												
圧送方法	ブーム式・配管式から選択して下さい。	ブーム式													
総施工日数	打設手順にかかった総日数	10	日	【圧送方法】▼をクリックして以下から選択 ・ブーム式 ・配管式											
総打設時間	打設手順にかかった作業時間（延べ作業時間×延べ作業人員）	120	時間												
総施工量	躯体の総施工量	○○	m3												
施工時間 (標準的な1日 を対象とする)	現場始業時間	8:00													
	現場終業時間	17:00													
	朝礼・K Y等時間	15分		【施工時間】▼をクリックして時間を選択											
	準備・片付け	15分													
	休憩時間（昼休み含む）	120分													
日当り平均施工時間（歩掛り対象時間）		7時間00分													
【職種】▼をクリックして 以下から選択 ・世話役 ・特殊作業員 ・普通作業員 ・とび工 ・鉄筋工 ・型枠工 ・左官 ・電工 ・設備機械工	職種		打設部位：躯体				年齢	経験年数	備考						
			打設手順		発生材処理					その他の作業					
			作業内容	時間	発生要因	時間	作業	時間							
	特殊作業員	パイプレーター掛け	7時間00分						41～50歳	10～20年未満	朝 当 班 編 成 関 係				
	特殊作業員	パイプレーター掛け	7時間00分						31～40歳	10～20年未満					
	普通作業員	パイプレーター線持ち、清掃	5時間00分	コンクリート打 設	2時間00分				21～30歳	3～7年未満					
	普通作業員	パイプレーター線持ち、清掃	5時間00分	コンクリート打 設	2時間00分				21～30歳	3～7年未満					
	普通作業員	荒均し、トンボ掛け	5時間00分			別工種作業	2時間00分		41～50歳	10～20年未満					
	※作業員1名毎 にご回答下さ い。	6	普通作業員	荒均し、トンボ	【作業時間】 ▼から時間を選択	5時間00分			別工種作業	2時間00分		31～40歳	10～20年未満	【経験年数】▼をクリックして以下から選択 ・0～3年未満 ・3～7年未満 ・7～10年未満 ・10～20年未満 ・20年以上	
	7														
	2名 等 答 へ	10													【年齢】▼をクリックして以下から選択 ・15～20歳 ・21～30歳 ・31～40歳 ・41歳～50歳 ・51歳～60歳 ・61歳～70歳 ・71歳以上
	11														
	12														
	13														
	14														
15															
機械器具等 機械編成 (主要・補助機 械) 【平均一日当り】	機	機械等名	保有区分	運転時間（平均）		台数									
	1	パイプレーター	自社保有	6	h/日	2	台								
	2				h/日		台								
	3				h/日		台								
	4				h/日		台								
	5				h/日		台								
	6				h/日		台								
7				h/日		台									
		【保有区分】▼をクリックして以下から選択 ・自社保有 ・リース ・元請から貸与													

注1）労務編成人員の作業内容は、必ずご回答下さい。
注2）「リース」とは、元請または下請がリース・レンタル専門事業者から機械および関連機材を借り受けた場合をいい、リース・レンタル専門事業者以外からそれらを借り受けた場合は、「自社保有」に区分して下さい。

コンクリート工事
(打設手間)

本調査票には、様式1-1（打設部位：基礎 の打設手順）内訳についてご回答下さい。
当該工種のうち、各作業区分毎の標準的な1日の各数量等をご回答下さい。

1. 打設手間

注2)「リース」とは、元請または下請がリース・レンタル専門事業者から機械および関連機材を借り受けた場合をいい、リース・レンタル専門事業者以外からそれら借り受けた場合は、「自社保有」に区分して下さい。

注2)「リース」とは、元請または下請がリース・レンタル専門事業者から機械および関連機材を借り受けた場合をいい、リース・レンタル専門事業者以外からそれらを借り受けた場合は、「自社保有」に区分して下さい。

【様式2－3】歩掛り調査票（打設手順）

打設部位：捨てコンクリート

記入例

コンクリート工事
(打設手順)

※水色の箇所はプルダウンメニューから選択して下さい。黄色の箇所は記入するようお願いいたします。

本調査票には、様式1-1（打設部位：捨てコンクリート の打設手順）内訳についてご回答下さい。
当該工種のうち、各作業区分毎の標準的な1日の各数量等をご回答下さい。
標準的な労務編成の記入が難しい場合は、工事全体で必要な人数（外注も含む）の合計を日数で割り戻してご回答下さい。

1. 打設手順

項目等		数量等		備考欄								
圧送能力	ポンプ車の圧送能力	20	m3/h									
圧送方法	ブーム式・配管式から選択して下さい。	ブーム式		【圧送方法】▼をクリックして以下から選択 ・ブーム式 ・配管式								
総施工日数	打設手順にかかった総日数	1	日									
総打設手順時間	打設手順にかかった作業時間（延べ作業時間×延べ作業人員）	7	時間									
総施工量	躯体の総施工量	39.5	m3									
施工時間 (標準的な1日 を対象とする)	現場始業時間	8:00										
	現場終業時間	17:00										
	朝礼・K Y等時間	15分		【施工時間】▼をクリックして時間を選択								
	準備・片付け	15分										
	休憩時間（昼休み含む）	120分										
平均施工時間（歩掛り対象時間）		7時間00分										
【職種】▼をクリックして 以下から選択 ・世話役 ・特殊作業員 ・普通作業員 ・とび工 ・鉄筋工 ・型わく工 ・左官 ・電工 ・設備機械工	職種	打設部位：捨てコンクリート				年齢	経験年数	備考				
		打設手順		発生材処理					その他の作業			
		作業内容	時間	発生要因	時間				作業	時間		
		特殊作業員	バイブレータ-掛け	7時間00分							41～50歳	10～20年未満
		特殊作業員	バイブレータ-掛け	7時間00分							31～40歳	10～20年未満
労務編成人員	職名	普通作業員	バイブレータ-維持ち、清掃	5時間00分	コンクリート打設	2時間00分		21～30歳	3～7年未満			
		普通作業員	バイブレータ-維持ち、清掃	5時間00分	コンクリート打設	2時間00分		21～30歳	3～7年未満			
			荒引し、トンボ掛け	5時間00分		別工種作業	2時間00分	41～50歳	10～20年未満			
			荒引し、トンボ	5時間00分		別工種作業	2時間00分	31～40歳	10～20年未満			
2次、3次下請け 等も含めてご回 答下さい。	8									【経験年数】▼をクリックして以下から選択 ・0～3年未満 ・3～7年未満 ・7～10年未満 ・10～20年未満 ・20年以上		
	9											
	10											
	11											
	12											
	13											
	14											
	15											
	16											
	17											
	18											
	19											
	20											
	機械器具等 機械編成 (主要・補助機 械) 【平均一日当り】	車名	機械等名	保有区分	運転時間（平均）	台数						
		1	バイブレータ	自社保有	6	h/日	2	台				
2					h/日		台					
3					h/日		台					
4					h/日		台					
5					h/日		台					
6					h/日		台					
7				h/日		台						

注1) 労務編成人員の作業内容は、必ずご回答下さい。
注2) 「リース」とは、元請または下請がリース・レンタル専門事業者から機械および関連機材を借り受けた場合をいい、リース・レンタル専門事業者以外からそれらを借り受けた場合は、「自社保有」に区分して下さい。

【様式2-4】歩掛り調査票（打設手間）

打設部位：土間

記入例

コンクリート工事
（打設手間）

※水色の箇所はプルダウンメニューから選択して下さい。黄色の箇所は記入するようお願いいたします。

本調査票には、様式1-1（打設部位：土間）の打設手間）内訳についてご回答下さい。
当該工種のうち、各作業区分毎の標準的な1日の各数量等をご回答下さい。
標準的な労働編成の記入が難しい場合は、工事全体に必要な人数（外注も含む）の合計を人数で割り戻してご回答下さい。

1. 打設手間

項目等		数量等		備考欄								
圧送能力	ポンプ車の圧送能力	20	m3/h	【圧送方法】▼をクリックして以下から選択 ・ブーム式 ・配管式								
圧送方法	ブーム式・配管式から選択して下さい。	ブーム式										
総施工日数	打設手間にかかった総日数	1	日									
総打設手間時間	打設手間にかかった作業時間（延べ作業時間×延べ作業人員）	3	時間									
総施工量	躯体の総施工量	9.4	m3									
施工時間 （標準的な1日 を対象とする）	現場始業時間	8:00		【施工時間】▼をクリックして時間を選択								
	現場終業時間	17:00										
	朝礼・K Y等時間	15分										
	準備・片付け	15分										
	休憩時間（昼休み含む）	120分										
平均施工時間（歩掛り対象時間）		7時間00分										
【職種】▼をクリックして以下から選択 ・世話役 ・特殊作業員 ・普通作業員 ・とび工 ・鉄筋工 ・型わく工 ・左官 ・電気 ・設備機械工	職種	打設部位：土間						年齢	経験年数	備考		
		打設手間		発生材処理		その他の作業						
	作業内容	時間	発生要因	時間	作業	時間						
	特殊作業員	パイプレーター掛け	7時間00分					41～50歳	10～20年未満			
	特殊作業員	パイプレーター掛け	7時間00分					31～40歳	10～20年未満			
	普通作業員	パイプレーター線持ち、清掃	5時間00分	コンクリート打設	2時間00分			21～30歳	3～7年未満			
	普通作業員	パイプレーター線持ち、清掃	5時間00分	コンクリート打設	2時間00分			21～30歳	3～7年未満			
	普通作業員	パイプレーター線持ち、清掃	5時間00分			別工種作業	2時間00分	41～50歳	10～20年未満			
	2次、3次下請け等も含めてご回答下さい。	普通作業員	パイプレーター線持ち、清掃	5時間00分			別工種作業	2時間00分	31～40歳	10～20年未満	【経験年数】▼をクリックして以下から選択 ・0～3年未満 ・3～7年未満 ・7～10年未満 ・10～20年未満 ・20年以上	
		普通作業員	パイプレーター線持ち、清掃	5時間00分								
普通作業員		パイプレーター線持ち、清掃	5時間00分									
普通作業員		パイプレーター線持ち、清掃	5時間00分									
普通作業員		パイプレーター線持ち、清掃	5時間00分									
【発生要因】▼から選択 ・コンクリート打設 ・その他		普通作業員	パイプレーター線持ち、清掃	5時間00分							【年齢】▼をクリックして以下から選択 ・15～20歳 ・21～30歳 ・31～40歳 ・41歳～50歳 ・51歳～60歳 ・61歳～70歳 ・71歳以上	
		普通作業員	パイプレーター線持ち、清掃	5時間00分								
		普通作業員	パイプレーター線持ち、清掃	5時間00分								
		普通作業員	パイプレーター線持ち、清掃	5時間00分								
		普通作業員	パイプレーター線持ち、清掃	5時間00分								
	機械器具等 機械編成 （主要・補助機械） 【平均一日当り】	機械等名	保有区分	運転時間（平均）		台数						
		1	パイプレーター	自社保有	6	h/日	2	台				
		2				h/日		台				
		3				h/日		台				
		4				h/日		台				
5					h/日		台					
6					h/日		台					
7				h/日		台						

注1）労働編成人員の作業内容は、必ずご回答下さい。
注2）「リース」とは、元請または下請がリース・レンタル専門事業者から機械および関連機材を借り受けた場合をいい、リース・レンタル専門事業者以外からそれらを借り受けた場合は、「自社保有」に区分して下さい。

【様式2－5】歩掛り調査票（打設手順）

打設部位：防水保護コンクリート

記入例

コンクリート工事
(打設手順)

※水色の箇所はブルダウメニューから選択して下さい。黄色の箇所は記入するようお願いします。

本調査票には、様式1-1（打設部位：防水保護コンクリート）の打設手順）内訳についてご回答下さい。
当該工種のうち、各作業区分毎の標準的な1日の各数量等をご回答下さい。
標準的な労務編成の記入が難しい場合は、工事全体に必要な人数（外注も含む）の合計を日数で割り戻してご回答下さい。

1. 打設手順

項目等		数量等		備考欄					
圧送能力	ポンプ車の圧送能力	20	m3/h						
圧送方法	ブーム式・配管式から選択して下さい。	ブーム式		【圧送方法】▼をクリックして以下から選択 ・ブーム式 ・配管式					
総施工日数	打設手順にかかった総日数	3	日						
総打設手順時間	打設手順にかかった作業時間（延べ作業時間×延べ作業人員）	21	時間						
総施工量	躯体の総施工量	62.9	m3						
施工時間 （標準的な1日 を対象とする）	現場始業時間	8:00							
	現場終業時間	17:00							
	朝礼・K Y等時間			【施工時間】▼をクリックして時間を選択					
	準備・片付け	15分							
	休憩時間（昼休み含む）	120分							
平均施工時間（歩掛り対象時間）		7時間00分							
打設部位：防水保護コンクリート									
職種	打設手順		発生材処理		年齢	経験年数	備考		
	作業内容	時間	発生要因	時間				作業	時間
【職種】▼をクリックして以下から選択 ・世話役 ・特殊作業員 ・普通作業員 ・とび工 ・鉄筋工 ・型わく工 ・左官 ・電気 ・設備機械工	特殊作業員	バイブレーター掛け	7時間00分			41～50歳	10～20年未満		
	特殊作業員	バイブレーター掛け	7時間00分			31～40歳	10～20年未満		
	普通作業員	バイブレーター線持ち、清掃	5時間00分	コンクリート打設	2時間00分		21～30歳		3～7年未満
	普通作業員	バイブレーター線持ち、清掃	5時間00分	コンクリート打設	2時間00分		21～30歳		3～7年未満
	普通作業員	コンクリート打設	2時間00分				41～50歳		10～20年未満
労務編成人員	平均施工時間（歩掛り対象時間）	7時間00分							
2次、3次下請け等も含めてご回答下さい。	8							【経験年数】▼をクリックして以下から選択 ・0～3年未満 ・3～7年未満 ・7～10年未満 ・10～20年未満 ・20年以上	
	9								
	10								
	11								
	12								
	13								
	14								
	15								
	16								
	17								
	18								
	19								
	20								
	21								
	22								
機械器具等	1	バイブレーター	自社保有	6	h/日	2	台	【年齢】▼をクリックして以下から選択 ・15～20歳 ・21～30歳 ・31～40歳 ・41歳～50歳 ・51歳～60歳 ・61歳～70歳 ・71歳以上	
	2				h/日		台		
	3				h/日		台		
	4				h/日		台		
	5				h/日		台		
	6				h/日		台		
	7				h/日		台		
機械編成 （主要・補助機械） 【平均一日当り】	【保有区分】▼をクリックして以下から選択 ・自社保有 ・リース ・元請から貸与								

注1）労務編成人員の作業内容は、必ずご回答下さい。
注2）「リース」とは、元請または下請がリース・レンタル専門事業者から機械および関連機材を借り受けた場合をいい、リース・レンタル専門事業者以外からそれらを借り受けた場合は、「自社保有」に区分して下さい。

【様式2-6】歩掛り調査票（打設手間） 打設部位：耐圧版・スラブ

記入例
コンクリート工事
(打設手間)

※水色の箇所はプルダウンメニューから選択して下さい。黄色の箇所は記入するようお願いします。

本調査票には、様式1-1（打設部位：耐圧版・スラブ）の打設手間）内訳についてご回答下さい。
当該工種のうち、各作業区分毎の標準的な1日の各数量等をご回答下さい。

標準的な労務編成の記入が難しい場合は、工事全体に必要な人数（外注も含む）の合計を日数で割り戻してご回答下さい。

耐圧版・スラブの施工が無かった場合は、記入不要です。

1. 打設手間

項目等		数量等		備考欄						
圧送能力	ポンプ車の圧送能力	20	m3/h							
圧送方法	ブーム式・配管式から選択して下さい。	ブーム式								
総施工日数	打設手間にかかった総日数	2	日	【圧送方法】▼をクリックして以下から選択 ・ブーム式 ・配管式						
総打設手間時間	打設手間にかかった作業時間（延べ作業時間×延べ作業人員）	14	時間							
総施工量	躯体の総施工量	30	m3							
施工時間 （標準的な1日 を対象とする）	現場始業時間	8:00								
	現場終業時間	17:00								
	朝礼・K Y等時間	15分		【施工時間】▼をクリックして時間を選択						
	準備・片付け	15分								
	休憩時間（昼休み含む）	120分								
□当日平均施工時間（歩掛り対象時間）		7時間00分								
【職種】▼をクリックして 以下から選択 ・世帯役 ・特殊作業員 ・普通作業員 ・とび工 ・鉄筋工 ・配管工 ・左官 ・電工 ・設備機械工	職種	打設部位：耐圧版・スラブ				年齢	経験年数	備考		
		打設手間	発生材処理		その他の作業					
		作業内容	時間	発生要因	時間	作業	時間			
	特殊作業員	パイプレーター掛け	7時間00分					41～50歳	10～20年未満	
	特殊作業員	パイプレーター掛け	7時間00分					31～40歳	10～20年未満	
	普通作業員	パイプレーター緩持ち、清掃	5時間00分	コンクリート打設	2時間00分			21～30歳	3～7年未満	
	普通作業員	パイプレーター緩持ち、清掃	5時間00分	コンクリート打設	2時間00分			21～30歳	3～7年未満	
		荒出し、トンボ掛け	5時間00分			別工種作業	2時間00分	41～50歳	10～20年未満	
		荒出し、トンボ	5時間00分			別工種作業	2時間00分	31～40歳	10～20年未満	
2人、3人、4人、5人等も含めてご回答下さい。		8								
		9								
		10								
		11								
		12								
		13								
		14								
		15								
機械器具等 機械編成 （主要・補助機械） 【平均一日当り】	機械等名	保有区分	運転時間（平均）		台数					
	1	パイプレーター	自社保有	6	h/日	2	台			
	2				h/日		台			
	3				h/日		台			
	4				h/日		台			
	5				h/日		台			
	6				h/日		台			
		7			h/日		台			

注1） 労務編成人員の作業内容は、必ずご回答下さい。
注2） 「リース」とは、元請または下請がリース・レンタル専門事業者から機械および関連機材を借り受けた場合をいい、リース・レンタル専門事業者以外からそれらを借り受けた場合は、「自社保有」に区分して下さい。

【様式3】施工実態に関するアンケート	記入例	コンクリート工事 (打設手間)
--------------------	-----	--------------------

※水色の箇所はプルダウンメニューから選択して下さい。黄色の箇所は記入するようお願いします。

コンクリート工事（打設手間）は平成12年度より市場単価方式に移行していますが、移行後から現在に至るまでに技術基準等の改定、新技術・新工法の開発による技術動向の変化、社会的環境の変化等により、施工実態に変化はありましたか。

下記項目について影響があった場合は、「生産性が向上した」・「生産性が低下した」の選択肢のうち、より影響が大きかった方を選択して下さい。

また、具体例についてのご回答下さい。

特に影響が無かった場合は、「影響は無かった」を選択して下さい。

ラップル・かさ上げコンクリートは対象外です。

■施工実態の変化について

項目		影響の有無 (生産性の向上・低下)	具体例
①	空調服の導入	生産性が向上した	熱中症対策として効果があり、作業効率が向上した。
②	コロナの影響	影響は無かった	
③	高齢化による影響	影響は無かった	
④	担い手不足	生産性が低下した	人手不足により、作業の進捗に遅れが発生する
⑤	外国人材（技能実習生を含む）	影響は無かった	
⑥	週休2日（4週8閉所、6閉所などの休日の増加）	影響は無かった	
⑦	暑さ、寒さ等の気候による歩掛への影響	生産性が低下した	熱中症対策で休憩時間を以前より多くとる必要があり、作業時間が減少した
⑧	休憩時間の増加	生産性が向上した	
⑨	地域による歩掛への影響	影響は無かった	
⑩	現場のストックヤードや作業スペースの減少	影響は無かった	
⑪	運搬回数の変化	影響は無かった	
⑫	ミキサー車の待機・転回場所（2台付けの可否）		
⑬	その他 ※具体的に記入		
⑭	その他 ※具体的に記入		
⑮	その他 ※具体的に記入		

■施工実態の変化について、何かご意見があれば自由にご記入下さい。

例：新技術の●●●が採用されると、生産性が向上する。

【様式4】規格間格差に関するアンケート

m3当りの単価には、材料費を含まず、労務費と諸経費のみの単価を記入して下さい。

記入例

コンクリート工事
(打設手間)

※黄色の箇所に記入するようお願いします。

■規格間格差についてのアンケートです。下記項目についてご回答下さい。

1.条件別で歩掛り設定するためのアンケートです。代表仕様およびその他の仕様について、単価および代表仕様のブーム式を100とした場合

①コンクリート工（打設手間）※材料費は含まない

No.	名称・規格			ブーム式		配置式	
				単価 (円/m3)	歩掛り工数 (代表仕様 = 100)	単価 (円/m3)	歩掛り工数 (代表仕様 = 100)
	規格	スラブ	施工規模（打設1回当り）				
代表仕様	躯体コンクリート	15～18cm	100m3程度	¥700	100	¥750	95
			50m 3程度	¥737	95	¥778	90
			30m 3程度	¥778	90	¥824	85
①	基礎コンクリート	15～18cm	100m3程度	¥700	100	¥737	95
			50m 3程度	¥737	95	¥778	90
			30m 3程度	¥778	90	¥824	85
②	捨てコンクリート	15～18cm	30m 3程度	¥700	100	¥700	100
③	土間コンクリート	15～18cm	50m 3程度	¥778	90	¥875	80
			30m 3程度	¥824	85	¥933	75
④	防水押えコンクリート	15～18cm	50m 3程度	¥875	80	¥1,000	70
			30m 3程度	¥875	80	¥1,000	70
⑤	耐圧版・スラブ 注1	15～18cm	50m 3程度	¥1,000	70	¥1,000	70
			30m 3程度	¥1,000	70	¥1,000	70
	単価の構成比（％）						
	労務費 (発生材処理を含む)注2	諸経費					
	70%	30%					

（注）1. スラブとは、S造でスラブ面のみコンクリート構造としたものである。

2. 発生材処理（ゴミなどの場内指定場所への集積）にかかる労務費は含みますが、発生材の処分にかかる労務費は含みません。

2. 貴社が職人に支払っている、おおよその平均日給（手当、賞与等含む）を可能であればご回答下さい。（円/日）

特殊作業員 20,000円 普通作業員 16,000円

3. コンクリートの規格により、作業時間に差異がある場合は要因についてご回答下さい。

躯体や基礎のように、ある程度の数量を一度に打設する場合に比べ、土間等の少量打設ではパイプレーターが1基でしか作業が出来ないため効率が悪くなる。

4. 人力打設と圧送による打設を比較した際、打設手間にはどの程度の歩掛り工数差が発生しますか。圧送を100とした場合の人力打設の手間を教えてください。

※対象の人力打設は、1か所当たり1m3程度の小規模な打設の場合とする。また、対象の作業はコンクリートの場内小運搬及び打設手間のみとする。

圧送（打設手間）＝ 1 0 0

人力打設（打設手間）＝ 50